京都情報大学院大学 2025年度秋学期 科目等履修対象科目一覧

No	科 目 名	単位	科目分類	初回講義日	曜日	時限	授業回数	履修料	概要	授業形式	備考
A5400	アニメ企画・製作・プロモーショ ン特論	2	業義	11月21日	金曜日	6, 7	8日 (15回)	¥130, 000	映像、コンピュータグラフィックス、アニメーション、音楽などインターネットや様々なメディアで提供される情報は一般にコンテンツというが、本講義では特にアニメや動画などのコンテンツを中心に解説する。たとえばアニメは映画館やテレビで上演されるだけでなく、インターネットでの配信も最近では活発になっている。さらにアニメに登場するキャラクターを用いたビジネス展開や2次制作物への発展、実写化も期待でき、複合的なビジネスモデルが考えられる。この分野は顧客の嗜好性が強い部分と、一般顧客が付く部分があり、一般的なビジネスより多面性を持つ場合が多くある。また著作権なども複雑に関係する。 本講義では特に日本アニメ業界におけるビジネス、技術・製作フロー、海外戦略、求められる人材、など業界の現状に関わる程々のトピックスについて紹介し、技術の発展による産業構造の変遷などにも言及する。また著作権に関係する種々の問題、さらにインターネットの普及によるコンテンツ産業の戦略などを考察していく。	リアルタイムオンライン	・日程: 11/21(金) 7限. 11/28(金) 6限・7限. 12/05(金) 6限・7限. 12/12(金) 6限・7限. 12/19(金) 6限・7限. 01/09(金) 6限・7限. 01/16(金) 6限・7限. 01/16(金) 6限・7限.
F5010	経営学特論	2	講義	10月7日	火曜日	2	15日 (15回)	¥130, 000	曖昧模糊に見える経営にも、理論的に確立した方法論が存在する。それらを初歩から解説する。本講義では、経営とは何か、経営の目標を如何に設定すべきか、から始まり、様々な経営戦略に至るまでを対象としている。年々、ビジネスのグローベル化、高付加価値化が進むにつれ、生産技術や営業力に加えて、情報、技術、ブランドといった無形資産の重要性が高まっており、それらを的確にマネジメントするには、可視化、数値化が前提となる。そのような可視化技術を含め、経営のあらゆる局面で共通となりうるフレームワークを学ぶ。	リアルタイムオンライン	
J5100	ロジカルシンキング	2	講義	10月8日	水曜日	3, 4	8日 (15回)	¥130, 000	創造的・革新的な企業で行われているロジカルシンキングの概要、基本的な考え方、各種ツールを講義や事例、演習を通じて理解し、創造力を養成する。ロジカルシンキングを活用した問題解決をチームで実践し、課題解決力・ファシリテーション力・説明能力を養成する。	リアルタイムオンライン	日程: 10/08 (水) 4限. 10/15 (水) 3限 - 4限. 10/29 (水) 3限 - 4限. 11/12 (水) 3限 - 4限. 11/12 (水) 3限 - 4限. 11/10 (水) 3限 - 4限. 12/10 (水) 3限 - 4根. 12/10 (水) 3限 - 4根. 01/14 (水) 3限 - 4限.
X5070	コンテンツ産業特論	2	講義	10月18日	土曜日	3, 4, 5	5日 (15回)	¥130, 000	実際のコンテンツ (アニメ・マンガを主とする) を取り上げ、実例を交えながらコンテンツ業界のスキームを紹介するとともに、コンテンツに関連する法律の基礎知識を修得する。	リアルタイムオンライン	・日程: 10/18(土) 3限・4限・5限, 11/22(土) 3限・4限・5限, 11/22(土) 3限・4限・5限, 01/17(土) 3限・4限・5限, 01/24(土) 3限・4限・5限。
J5120	機械学習	2	講義	10月6日	月曜日	4	15日 (15回)	¥130, 000	人工知能の核である「機械学習(ML. Machine Learning)」を実現する基本技術として、(1)人間の概念形成過程を 模した概念形成モデル、(2)神経細胞網の情報処理プロセスを模した階層型ニューラルネットワーク、(3)生命進 化を模した進化的計算手法等を学ぶ。最適なクラス分類モデルを上記ML各手法を用いて構築できる能力の涵養、Python とKerasやscikit-learnライブラリ等を用いてML各手法を記述できる能力の涵養を目指す。	リアルタイムオンライン	
J0000	人工知能概論	2	講義	10月3日	金曜日	1	15日 (15回)	¥130, 000	本講義では、「人工知能とはいかなるものか」を理解する。そのために必要な「人工知能の定義」、「人工知能研究の歴史」、「機械学習をはじめとする人工知能の基礎理論」、「人工知能の今日的課題」、「人工知能の利用と倫理」等について学修する。	対面 ※教室は百万遍キャンパス 南校舎 M102	
W5020	オブジェクト指向プログラミング	4	講義+実習	10月1日	水曜日	1, 2	15日 (15回)	¥390, 000	代表的なオブジェクト指向プログラミング言語であるJavaを例に、情報のカブセル化・継承・多態性など、オブジェクト指向に特徴的な概念が言語上どのように実装されているかを演習を通して学ぶ。また、データベースやウェブサービスのシステムをJavaでオブジェクト指向的に実装する方法についても学ぶ。	対面 ※教室は百万遍キャンパス 南校舎 M205	

※<u>リアルタイムオンライン授業</u>は完全オンラインの授業で、対面授業はありません。時間割にある曜日・時限にオンラインで受講してください。

秋学期は2025年10月1日~2026年1月26日。

2026年1月27日~2月6日は試験・補講期間。科目により、補講や課題発表、試験を行う場合があります。

講義時間:

1時限 9:30~11:00 5時限 16:50~18:20 6時限 18:30~20:00 2時限 11:10~12:40 7時限 20:10~21:40 3時限 13:30~15:00 4時限 15:10~16:40

※各科目の授業で使用するツールなどについては、お問い合わせください。 ※オンラインでの接続には「Zoom」を用います。

※当該科目の履修定員に達した場合は、履修できないことがあります。

京都幘報大学院大学